

JDCP study は日本糖尿病学会、日本腎臓学会、日本糖尿病眼学会、日本歯周病学会の4団体からなる厚生科研の研究事業です。本研究は、昨年6月からスタートし、2年目の研究は約1/3がスタートいたしました。

ご協力いただいている先生方とのコミュニケーションレターとして、Studyの進捗状況や事務局からのお願いなど、随時お伝えして参ります。前回号でお知らせしております、メールリストおよびFAX登録ですが、まだお済みでない場合は12月中に事務局までFAXにてお知らせいただきますようお願い申し上げます。

JDCP study のこれから

研究リーダー／富山大学 副学長・病院長
小林 正

JDCPstudy は昨年度の登録での1/3ほどが2年目の試験に入りました。

11月20日現在、1年目の登録は7,596症例、追跡情報報告数は5,224に達しました。これも一重に先生方の賜と深く感謝しております。目標の一万症例には達していませんが、本研究の統計家である吉池信男先生からも「今ある症例を確実にfollowすること」に力点を置くことが重要であるとのご意見もいただきましたので、11月一杯で基本的なバックグラウンドとなるデータの解析に入りたいと思っております。本年9月以前にご登録をいただき、1年目の追跡情報のご報告がまだお済みでない方は、できるだけお早めにご報告をお願いしたいと存じます。

解析結果につきましては、今後のニュースレターにてご報告させていただく予定としております。また、2年目からは、エンドポイントの発生についてもご報告をお願いすることになります。先生方におかれましては、日常の診療でお忙しいところ大変かと存じますが、今後の糖尿病治療の発展のため、ご理解ご協力をお願いいたします。日ごと寒さが増してきておりますので、時節柄、お自愛の程お願い申し上げます。先生方のますますのご健勝とご発展を祈念いたします。



糖尿病データベース構築委員会 委員代表
東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科
教授 田嶋 尚子

JDCPstudy の意義



日本人2型糖尿病患者のHbA1cの全国平均値は7%程度にまで改善した。より適切な治療が行われるようになり、細小血管症の発症と進展は抑制されたのだろうか、一方、高血圧、脂質代謝異常、肥満、喫煙等の他の危険因子の影響が強い大血管症については、細小血管症と必ずしも同じ状況ではないかもしれない。さらに、糖尿病による視力障害、下肢切断、歯周病などの実態はまったく把握されていない。

これらを明らかにすべく、2006年にJDCP Studyが企画された。対象とする症例数を10,000名としたため症例のエントリーはたやすくなかったが、小林正研究リーダーの指導の下、関連各位の努力によって、2008年11月までに7,596名が登録された。この研究は、日本糖尿病学会が総力を挙げて始めた全国調査である。登録した貴重なデータを無駄にすることなく、将来、糖尿病の治療と管理に還元できるデータを得るために大切なのは、登録時の調査項目に欠損がないこと、そして、今後のフォローアップにおいて1例たりともドロップアウトさせないことであると思う。

JDCPstudy への参加 ～ 元気を出して ～

研究参加医師 代表／高田クリニック
院長 高田 良久

趣旨と意義と何より小林正先生をリーダーとするわが母校富山大学が中心となって行うスタディだということで、気合が入りました。それで登録200例を超えはしたのですが、やっと1年目の調査に目途が立った頃、2年目の調査票が送られてきて、いささか気圧されております。しかし、当院の美しく優秀なスタッフや、「我々がこういう調査をやることこそ意義がある」と、快くご協力くださる地域の眼科や歯科の先生方に支えられ、何とか継続できそうです。

本調査に携わってあらためて、合併症評価を含めた糖尿病診療の標準化、それを行う上に不可欠な院内のチーム医療、そして地域の診療連携の大切さを実感しています。「1年たったので眼科チェックを」というと、「またですか」という方もいらして、なかなか難しい面もありますが、わが国の糖尿病診療のため、元気を出して頑張りたいと思います。



歯周病WGからのお願い

歯周病の追跡情報には、問診(必須項目)と、歯科医所見(可能であれば)があります。歯科へご紹介いただけない場合でも、内科の先生には歯周病の問診をできるだけお願いしておりますが、歯周病の口腔検査(報告書)の参加は、現在 450 件ほどで、約 1/10 の参加率となっております。平成 20 年 6 月より 2 年目の試験がスタートしておりますが、2 年目からでも歯周病の追跡研究はできますので、ご参加いただきたくお願い申し上げます。ワーキンググループのリストを下記記載しておりますので、メンバーにご相談いただければ、施設をご紹介することも可能となっておりますので、ご理解ご協力の程、お願い申し上げます。

【留意事項】 歯科の検査費用は内科・眼科受診と同じく無料ではなく、保険適応の範囲内で患者様のご負担となります。

《委員長》

*野口俊英(日本歯周病学会前理事長, 愛知学院大学歯学部歯周病学講座 教授)
名古屋市千種区末盛通 2-11 TEL: 052-759-2149 E-mail: noguchi@dpc.aichi-gakuin.ac.jp

《委員》

- *山田 了(日本歯周病学会理事長, 東京歯科大学歯周病学講座 教授)
千葉市美浜区真砂 1-2-2 TEL: 043-270-3952 E-mail: rryamada@tdc.ac.jp
- *増田浩之(東京歯科大学歯周病学講座 助教) TEL: 043-270-3952 E-mail: masuda@tdc.ac.jp
- *川浪雅光(北海道大学大学院歯学研究科歯周・歯内分野 教授)
札幌市北区北 13 条西 7 丁目 TEL: 011-706-4264 E-mail: kawanami@den.hokudai.ac.jp
- *根岸 淳(北海道大学病院口腔総合治療部 講師) TEL: 011-706-4329 E-mail: negishi@den.hokudai.ac.jp
- *古市保志(北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系歯周歯内治療学分野 教授)
北海道石狩郡当別町金沢 1757 TEL: 0133-23-1211 E-mail: furuichi@hoku-iryo-u.ac.jp
- *島内英俊(東北大学大学院歯学研究科歯内・歯周療法学分野 教授)
仙台市青葉区星陵町 4-1 TEL: 022-717-8333 E-mail: simauti@ddh.tohoku.ac.jp
- *吉江弘正(新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野 教授)
新潟市学校町通二番町 5274 TEL: 025-227-2869 E-mail: yoshie@dent.niigata-u.ac.jp
- *和泉雄一(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野 教授)
東京都文京区湯島 1-5-45 TEL: 03-5803-5486 E-mail: y-izumi.peri@tmd.ac.jp
- *新田 浩(東京医科歯科大学大学院・包括診療歯科学講座 歯科医療行動科学分野 准教授)
東京都文京区湯島 1-5-45 TEL: 03-5803-5479 E-mail: nitta.peri@tmd.ac.jp
- *沼部幸博(日本歯科大学歯学部歯周病学講座 教授)
東京都千代田区富士見 1-9-20 TEL: 03-3261-5937 E-mail: numabe-y@tky.ndu.ac.jp
- *吉成伸夫(松本歯科大学歯科保存学第一講座 教授)
長野県松本市広丘郷原 1780 TEL: 0263-51-2015 E-mail: yoshinari@po.mdu.ac.jp
- *稲垣幸司(愛知学院大学短期大学部歯科衛生学科 教授) TEL: 052-759-2150 E-mail: kojikun@dpc.aichi-gakuin.ac.jp
- *菊池 毅(愛知学院大学歯学部歯周病学講座 助教) TEL: 052-759-2150 E-mail: tkikuchi@dpc.aichi-gakuin.ac.jp
- *村上伸也(大阪大学大学院歯学研究科分子病態口腔科学専攻口腔分子免疫制御学講座歯周病分子病態学 歯周病診断制御学(口腔治療学教室)教授) 大阪府吹田市山田丘 1-8 TEL: 06-6879-2930 E-mail: ipshinya@dent.osaka-u.ac.jp
- *西村英紀(広島大学大学院医歯薬学総合研究科顎口腔頸部医学講座健康増進歯学分野 教授)
広島市南区霞 1-2-3 TEL: 082-257-5655 E-mail: fusanori@hiroshima-u.ac.jp
- *永田俊彦(徳島大学歯学部第二保存学講座 教授)
徳島市蔵本町 3-18-15 TEL: 088-633-7343 E-mail: nagata@dent.tokushima-u.ac.jp
- *内藤 徹(福岡歯科大学総合歯科学講座 講師)
福岡市早良区田村 2-15-1 TEL: 092-801-0411(ex125) E-mail: naito@college.fdcnet.ac.jp
- *町頭三保(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 先進治療科学専攻 顎顔面機能再建学講座歯周病態制御学分野 講師)
鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1 TEL: 099-275-6202 E-mail: machi@dentb.hal.kagoshima-u.ac.jp

◎協力可能なご施設

- *岩手医科大学 歯周病担当教授 國松和司教授 kunimatu@iwate-med.ac.jp
- *新潟大学 歯周病担当教授 吉江弘正教授 yoshie@dent.niigata-u.ac.jp
- *岡山大学病院 歯周病担当教授 高柴正悟教授 stakashi@cc.okayama-u.ac.jp
- *大阪大学内分泌代謝内科 歯周病担当教授 村上伸也教授 ipshinya@dent.osaka-u.ac.jp

歯周病ワーキンググループ

～ 事務局からのお知らせ ～

事務局長/富山大学医学部第一内科
山崎 勝也

早いもので JDCP 研究開始後 1 年が経ちました。JDCP にご参加頂いた、先生方の御尽力により 7,000 を超える登録をいただきました。当初予定の 1 万名には達しませんでした。お忙しい診療の合間に症例の記載を頂いた先生方には心より御礼申し上げます。これから 2 年目以降のフォローに入っていきます。当初の予定よりも登録数が少ないこともありますので、脱落のないようにフォローをお願い致します。また、エンドポイントになった場合の報告もお願いいたします。ひとつの合併症がエンドポイントになってもデータ収集は継続するので、その点お間違えのないようお願いいたします。この研究が実りあるものになるよう事務局も最大限の努力をする所存です。何卒ご協力の程、お願い致します。



データに関するお問い合わせ先

●JDCPstudy データセンター (株式会社シーポック)

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-43-16
E-mail: otoiawase@cpoc.co.jp
Tel. 03-5840-9291/Fax. 03-5840-9295

●事務局/富山大学

〒930-0194 富山市杉谷 2640 E-mail: jdcip@med.u-toyama.ac.jp
Tel. 076-434-7248/Fax. 076-434-5072
http://www.jds.or.jp/jdcp_study/index.html